

USB Type-C to L ソフトケーブル 1.0m

Lightningコネクタを搭載したiPhone・iPad・iPodシリーズ専用

安全上のご注意 ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
被害事象：異常発熱・火災・感電・事故・誤飲・破裂・ケガ・熱傷など。

- 分解・改造をしない。
- 通電中の本製品の接続部端子に金属などを接触させない。
- 熱のこもる場所(ポケットやバッグ、布団の中など)・本体が体に触れる環境で使用しない。
- 水につけたり濡らさない・水濡れ品は使用しない・濡れた手で使用しない。
- 指定の電圧以外の電源で使用しない。
- 使用前に各接続部を確認し、ホコリなどの付着や接続部の変形・破損したものは使用しない。
- 睡眠中は使用しない。
- 暖房器具などのそばや、湿度の高い場所で使用・保管しない。
- 乳幼児・小児の手の届く場所で使用・保管しない。
- 直射日光の当たる場所で使用・保管しない。
- 使用しない場合、全ての接続箇所をはずし、安全な場所に保管する。接続したまま放置しない。
- 充電器やパソコンなどの出力端子同士を接続しない。
- 使用時に接続部を確認してまっすぐ接続し、無理な力を加えて接続しない。
- 火中に投入しない。電子レンジ、オーブンなどで加熱しない。
- 雷がなりはじめたら、安全のため本製品や接続されている各機器にさわらない。
- 重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かない。
- お手入れの際は、各接続部を取りはずす。
- 投げたり、衝撃を与えない。

注意 人が軽傷および物的損害を負う可能性が想定される内容。
被害事象：出力不ず・反応せず・断線・腐食・破損・故障・ケガなど。

- コネクタ端子電極部に水分を付着させたり、結露した状態で使用しない。
- 充電対象機器を充電中に、本製品や充電対象機器が極端に熱くなったり異常を感じた場合は使用しない。
- 5°Cから35°Cの屋内環境で使用する。それ以外の環境では使用しない。
- 0°Cから40°Cの環境下で保管する。それ以外の環境では保管しない。
- コネクタをはずす際は、コネクタ本体を持っておこなう。ケーブルを持って強く引っ張らない。

使用上のご注意

- 本製品を使用目的用途以外に使用しないでください。
- 本製品は、Lightningコネクタ専用の充電またはデータ転送ケーブルです。その他の用途には使用しないでください。
- 当社では充電以外のご使用方法に関するご案内は、おこなっておりません。
- 製品保証はケーブル内部断線による通電不良に限ります。コネクタ部の変形・破損、異物・水分付着による腐食・ショート等の動作不良は保証対象外とさせていただきます。また、ケーブルを折り曲げて使用したことによる断線・破損についても保証対象外とさせていただきます。
- 登録した各種メモリーは必ず控えをとってからご使用ください。万一、本製品を使用しメモリーが破損、消失しなくても、当社では責任を負いかねます。
- 本製品は全てのUSBポート、および充電器での動作を保証するものではありません。
- 本製品はUSBハブなどを経由せず、直接機器に接続してお使いください。
- 接続する各機器の取扱説明書も合わせてご確認のうえご使用ください。
- 本製品は、充電電流1A~3Aまでの機器にご使用ください。それ以外で使用され、トラブルが発生しなくても当社では責任を負いかねます。
- コネクタの金属部などが、接続対象機器を傷つける恐れがありますので取り扱いにご注意ください。
- 電池残量の低下したりリチウム充電器などをご使用中に、「このアクセサリは使用できない可能性があります」などのメッセージが表示される場合があります。充電器を蓄電または新しい電池に交換してください。またApple社規定の充電定格を満たさない充電器や、コネクタの接触状態によっても、このメッセージが表示されることがあります。
- 接続機器のファームウェアバージョンや使用しているOSなどにより充電ができなくなる場合があります。
- 本製品が汚れた場合、乾いた布でふきとってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。本製品を傷める原因になります。
- 本製品は金属部品やプラスチックでできております。燃やすと危険ですので、廃棄する時は各自治体の指示に従った方法で、正しく廃棄してください。



キケン!
使用しない時は
全てのコネクタを
抜くこと



Lightningコネクタは精密パーツです。
着脱の際はコネクタ本体を持って慎重におこなってください。
ケーブルの使用、保管時は衝撃や曲げ、圧力などをかけないでください。破損、故障などの原因となります。